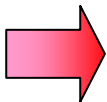
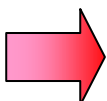


◆整備事例

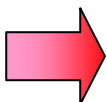
○土佐堀通（石切大阪線）



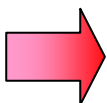
○城北公園通（中津太子橋線）



○淀川通（大阪高槻線）



○新地本通り（曾根崎新地線）



◇世界の無電柱化率

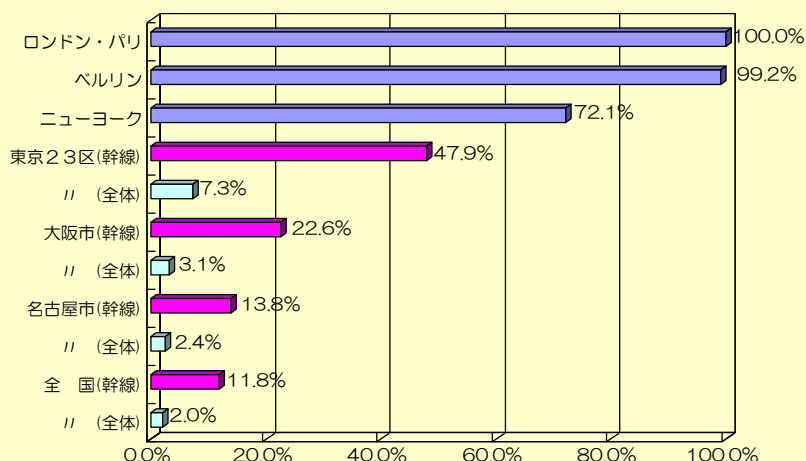
日本では欧米に比べて無電柱化が遅れています

欧米の街並みがよく美しいといわれる理由のひとつが、電線や電柱がないことです。ロンドン、パリでは100%、ベルリンやハンブルクでもほぼ100%の無電柱化を実現しています。

それに比べて、日本では東京23区の7.3%が最高となっています。

- ・海外の都市については、電気事業連合会調べによる1977年の状況（ケーブル延長ベース）
- ・日本の都市については、国土交通省調べによる2007年3月末の状況（道路延長ベース）

欧米主要都市と日本の都市の電線類地中化の現状



※ 幹線：市街地の一般国道、都道府県道

電線共同溝の整備には、みなさんのご協力が不可欠です！

道路上に機器を設置します

変圧器などの電力のために必要な機器を収容する箱（地上機器）を道路上に設置する必要があります。

地上機器は、歩行者の通行や、建物からの車の出入りなどの邪魔になりにくい場所に設置をしておりますが、これらの機器の設置にあたっては、ご協力をお願いいたします。



私有地内で工事を行います

沿道の建物に電線類を引き込むために、私有地内の管路工事があります。その際にご協力をお願いいたします。

工事が長期にわたります

電線を入れる管路（パイプ）を埋めた後に、舗装の復旧、美装化を行うための工事が長期（数年）にわたりますが、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

